

# H.264 監視用デジタルビデオレコーダー TH-AHDR1000 シリーズ

## クイックガイド



### INDEX

はじめに	2	画面表示切替 (ライブ・再生共通)	16
免責事項	2	画面切替 (分割表示)	16
付属品の確認	3	1画面表示切替	16
出荷時の初期設定	3	録画映像の再生	17
各部名称		再生画面の基本操作	17
本体パネル	4	再生メニュー	18
操作リモコン	6	日時を指定して再生	19
マウス	6	カレンダー検索再生	20
電源の ON/OFF とモニター接続	7	バックアップ	21
画面表記について	9	日付・時間の設定	23
メニュー画面の表示		NTP サーバーの設定	23
ログイン	11	DDNS	24
ログアウト	12	録画時間目安表	25
簡易設定	13	製品サポート・お問い合わせ	28

## はじめに

### はじめに

この度は本製品をお買い求め頂き誠にありがとうございます。

本製品は H.264 圧縮方式を採用し、これまでのデジタルレコーダーと比較して高画質・高圧縮を実現しました。

ご使用前には本取扱説明書をお読みにになり正しい使い方で末永くご使用頂きますようお願い申し上げます。

### 免責事項

製造者・輸入者・または代理店は傷害を含む偶発的な損傷または本製品の不適切な使用及び操作による損傷に対し一切の責任を負いません。また、本製品の故障・使用によって生じた保存データの消失などの直接または間接的な傷害についても一切責任を負いません。



#### 警告

この表示を無視して、誤った取扱いをすると、死亡または重傷を負う可能性が想定されます。

##### 異常の状態で使用しないでください

万が一強く発熱していたり、異臭がする、煙が出ているなどの異常状態のままご使用になると、火災・感電等の事故の原因となります。直ちに電源供給を止めてください。

##### 分解・改造しないでください

修理者以外の人は、絶対に本機を分解・改造しないでください。  
火災、感電等の事故の原因となります。

##### 水などがかからないようにしてください

本機を水につけたり、水をかけたり、雨がかからないように注意してください。  
故障、ショート、感電、火災等の事故の原因となります。  
また、濡れた手で本機や電源に触れないでください。感電の原因となります。

##### ほこりの多いところでの使用は充分にご注意ください

本機の電源端子等、各端子部にほこりがかからないように注意してください。  
故障、ショート、感電、火災等の事故の原因となります。

##### 温度は、仕様の範囲内でご使用ください

ご使用になる際は、本機の使用温度範囲内かどうかを充分にご確認ください。  
使用温度範囲を超えた場合、故障、火災等の事故の原因となります。

##### 電源電圧をお守りください

ご使用になる際は、本機の電源電圧仕様をご確認いただき、それ以外の電圧で使用しないでください。故障、火災等の事故の原因となります。



#### 注意

この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人あるいは物的損害を負う可能性が想定されます。

##### 設置について

本機の質量と設置場所の強度を充分にご確認の上、設置ください。万が一落下すると、非常に危険です。

##### 電源について

電源コードを傷つけたり、破損したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、重いものを載せたり、挟み込んだりしないでください。

## 付属品の確認

パッケージ内容をご確認ください。

- |   |    |
|---|----|
| <input type="checkbox"/> レコーダー本体        | x1 |
| <input type="checkbox"/> 電源アダプター        | x1 |
| <input type="checkbox"/> リモコン (テスト用電池付) | x1 |
| <input type="checkbox"/> USB マウス        | x1 |
| <input type="checkbox"/> CD-ROM         | x1 |
| <input type="checkbox"/> クイックガイド (本書)   | x1 |
| <input type="checkbox"/> 保証書            | x1 |

## 出荷時の初期設定

入カタイプ	自動
時間同期	NTPサーバー
ユーザー名	admin
パスワード	なし
音声機能	ON
録画モード	連続録画
録画フレーム数	5フレーム/秒
録画画質	高
解像度	自動認識
IPアドレス	自動取得
モニター出力解像度	1024x768

## 各部名称

### 各部名称

#### 本体パネル

##### 前面



#### 基本操作ボタン

#### 通常時の動作

①電源	電源の ON/OFF
②バックアップ	バックアップメニュー表示
③検索	検索メニュー表示
④ディスプレイ	画面表示切替 (単画面 / 分割)
⑤メニュー	メニュー表示
⑥戻る	項目のキャンセル
⑦▲	カーソル上移動
⑧◀	カーソル左移動
⑨決定	項目の決定
⑩▶	カーソル右移動
⑪▼	カーソル下移動

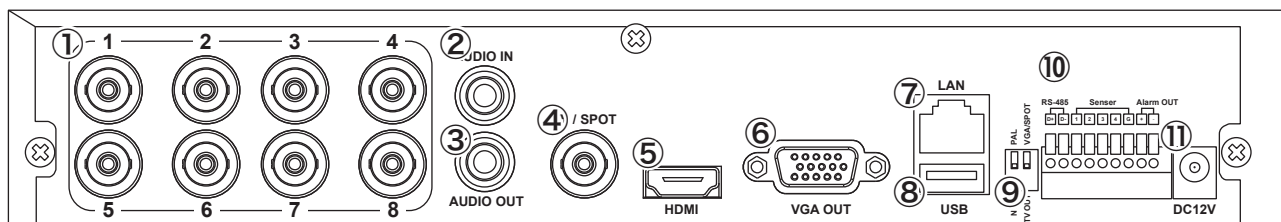
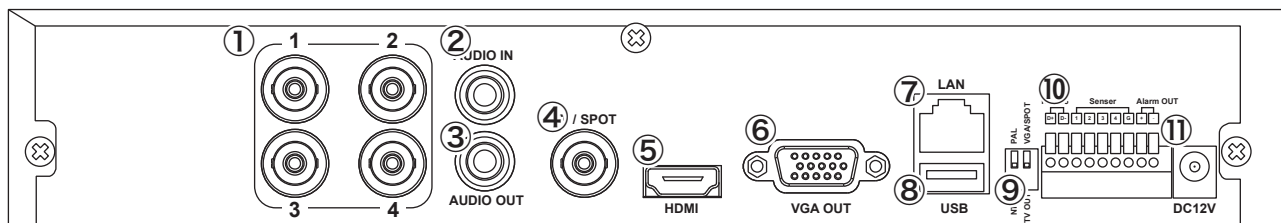
#### 各種インジケータ

⑫電源	パワーインジケータ
⑬ハードディスク	ハードディスクインジケータ
⑭ネットワーク	ネットワークアクセスインジケータ

#### 接続ポート

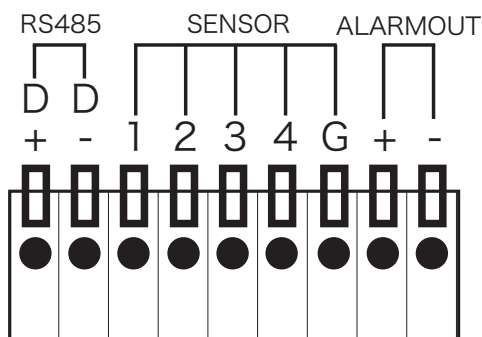
⑮ USB ポート	マウス、USB メモリ等を接続
-----------	-----------------

背面



各部名称	詳細
------	----

- |                            |  |
|----------------------------|--|
| ① VIDEO IN                 | 映像入力端子 (BNC-J x4-8 系統)   |
| ② AUDIO IN                 | 音声入力端子 (RCA-J)   |
| ③ AUDIO OUT                | 音声出力端子 (RCA-J) スポット映像出力端子 (BNC-J)  |
| ④ SPOT                     | スポット映像出力端子 (BNC-J)   |
| ⑤ HDMI                     | HDMI 出力端子 (typeA)  |
| ⑥ VGA                      | VGA 映像出力端子 (ミニ D-Sub15)  |
| ⑦ NETWORK                  | LAN 端子 (RJ-45)   |
| ⑧ USB ポート                  | マウス、USB メモリ等を接続  |
| ⑨ DIP スイッチ                 | 1.NTSC/PAL 切替※日本では NTSC にて使用してください。<br>2.TV-OUT/VGA SPOT 切替※出荷時 VGA SPOT |
| ⑩ RS485/ALARM/SENSOR/RS232 | ブロック端子   |

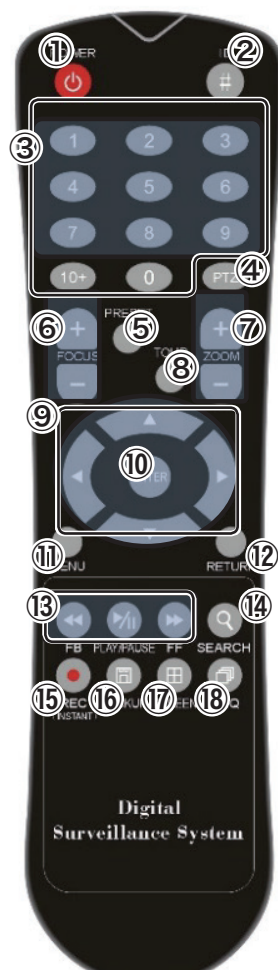


⑪ DC 12V

電源入力端子 (DC-J)

## 各部名称

### 操作リモコン



#### 操作方法

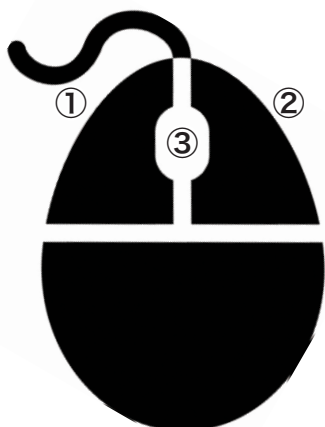
①電源 ON/OFF	POWER
②リモコン ID ※	ID
③テンキー / カメラ場号	
④ PTZ カメラコントロール	PTZ
⑤プリセット	PRESET
⑥フォーカス+	FOCUS
⑦ズーム +	ZOOM
⑧プリセットツアー	TOUR
⑨ ▲▼◀▶カーソル	
⑩決定	ENTER
⑪メニュー表示	MENU
⑫戻る	RETURN
⑬逆再生 / 再生 / 早送り	FB/PLAY/FF
⑭検索	SEARCH
⑮録画 / 緊急録画	REC/INSTANT
⑯バックアップ	BACKUP
⑰分割表示切替	SCREEN
⑱シーケンス表示	SEQ

※リモコン ID の設定 出荷時の DVR リモコン ID は【1】になります。  
リモコンで DVR が操作出来ない場合はリモコンの ID 設定を変更してください。

#### リモコンの ID 設定の変更方法

- ① ID ボタンを 5 秒間押す
- ② ID 番号ボタンを押す。(ID=1 の場合は 001 と押す)

### マウス



#### 操作方法

- ①項目の決定 / 選択
- ②メニュー表示 / 前画面にもどる
- ③スクロール

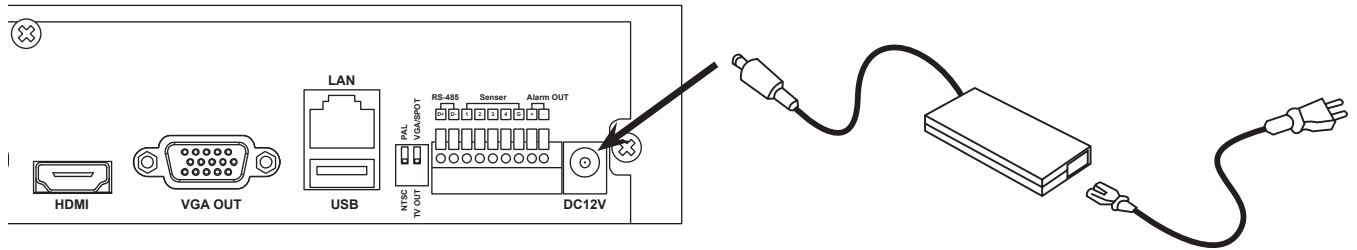
## 電源の ON/OFF とモニター接続

### 電源 ON

付属の AC アダプターを本体背面につなぎ、AC100V コンセントへ差し込み電源ボタンを押します。

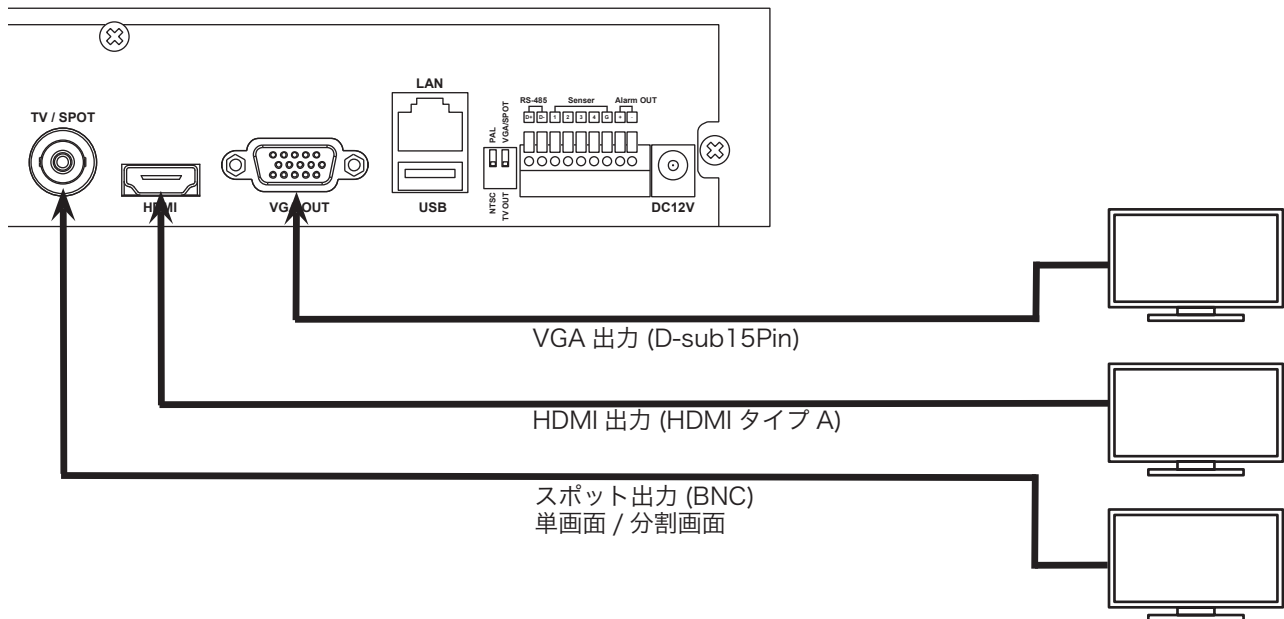


※本機は、電源投入後カメラが接続されると自動で録画を開始します。



### モニター接続

モニターへの映像出力は以下の 3 端子で行えます。



本体背面の DIP スイッチを VGA/SPOT → TV-OUT に切替、本体を再起動すると BNC 出力がメイン出力になります。VGA/HDMI はスポット出力になります。

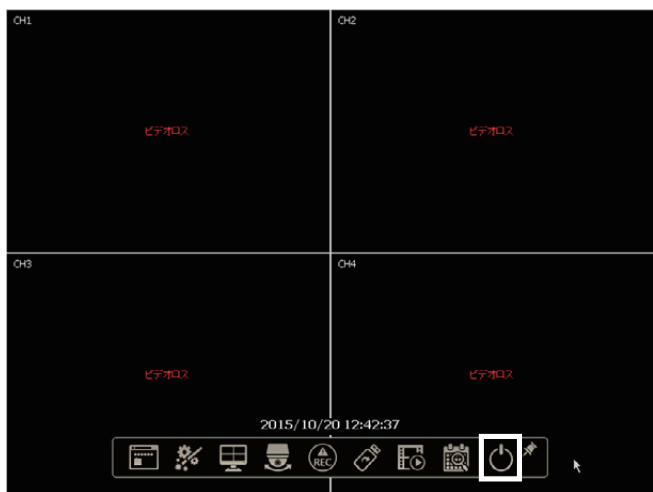
## 電源の ON/OFF とモニター接続

### 電源 OFF(シャットダウン)

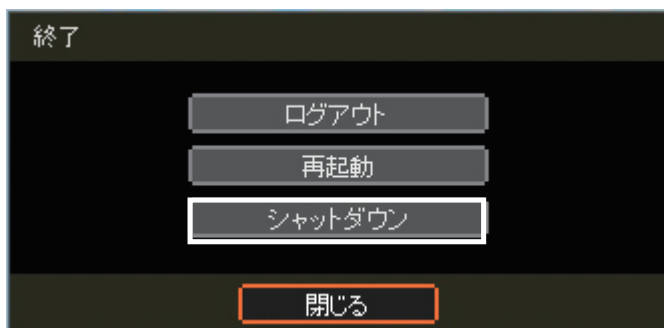
本機の電源を落とす場合はメニュー画面より「システム終了」します。

(機器を安全に終了させるために、電源 OFF する際は、以下の手順を必ず行ってください)

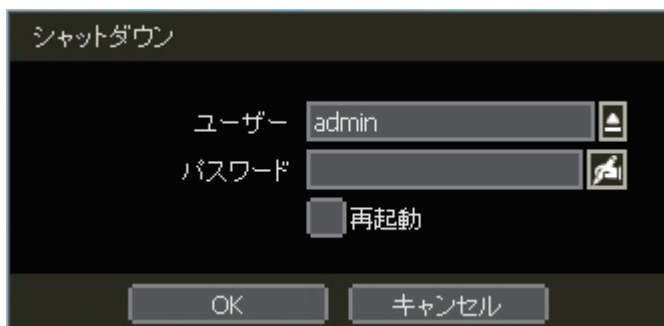
1. 本機またはリモコンの電源ボタンを押すか、マウスカーソルを下げ、メニューバーの電源ボタンを選択します。



2. 「シャットダウン」を選択します。



3. ユーザー名、パスワードを入力しOKをクリックするとシャットダウンが行われます。



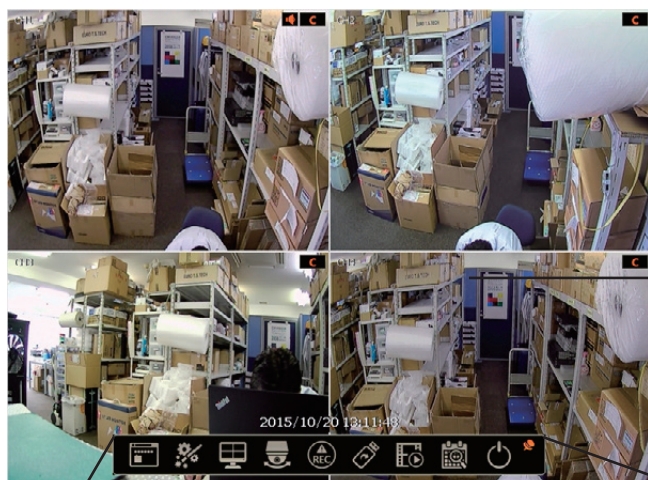
出荷時 ユーザー admin  
パスワード なし



## 画面表記について

## 画面表記

画面上の主な表記についてご説明いたします。



電源投入後、本機の起動が完了すると左のような画面が表示されます。

接続されたカメラ映像が表示されます

## メニューバー



## 表記解説

- |            |                    |
|------------|--------------------|
| ①メニューボタン   | メニュー画面が表示されます。     |
| ②簡易設定ボタン   | 簡易設定画面が表示されます。     |
| ③画面表示切替ボタン | 分割画面表示を切り替えます。     |
| ④PTZボタン    | PTZカメラをコントロールします。  |
| ⑤録画ボタン     | 録画 / 緊急録画を開始します。   |
| ⑥バックアップボタン | バックアップメニューが表示されます。 |
| ⑦再生ボタン     | 録画再生を行います。         |
| ⑧検索ボタン     | 検索メニューを表示します。      |
| ⑨電源ボタン     | シャットダウンメニューを表示します。 |
| ⑩ピンボタン     | メニューバーを固定表示させます。   |

## 画面表記について

### ステータスバー無し画面



メニューバーはマウスカーソルを移動すると自動的に消えます。  
常に表示させたい場合は、ピンボタンを選択します。  
(P9 参照)

### 画面上アイコン

画面上に表示される「アイコン」についてご説明いたします。

	連続録画		HDD無し
	モーショ記録画		緊急録画中
	センサー録画		イベント録画中
	連続録画+モーショ記録画		熱異常
	連続録画+センサー録画		シーケンスモード
	モーショ記録画+センサー録画		ズームモード
	緊急録画		
	センサー作動中		
	モーショ検知		
	音声チャンネル		
	PTZカメラ		

## メニュー画面の表示

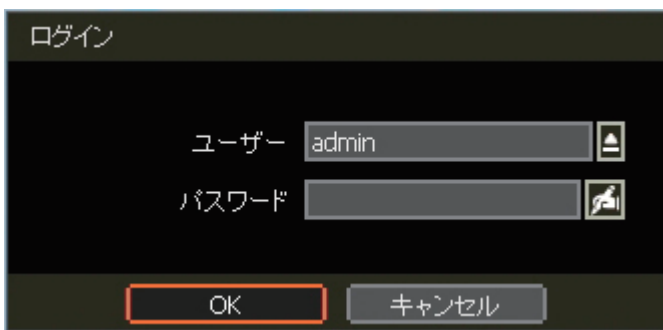
本機を操作する際（メニュー操作、再生、バックアップ）にログインが必要な場合があります。  
必要に応じて以下の手順で行ってください。

### ログイン

設定・再生を行うには、ログインが必要です。

**メニュー** ボタンを押すとログイン画面が表示されます。※出荷時はオートログイン設定

1. 「admin（管理者）」を選択
2. パスワードを入力（12桁までの数字）※出荷時は「空欄」のまま「OK」
3. 「OK」を選択



4. 再度メニューボタンを押すとメニュー画面が表示されます

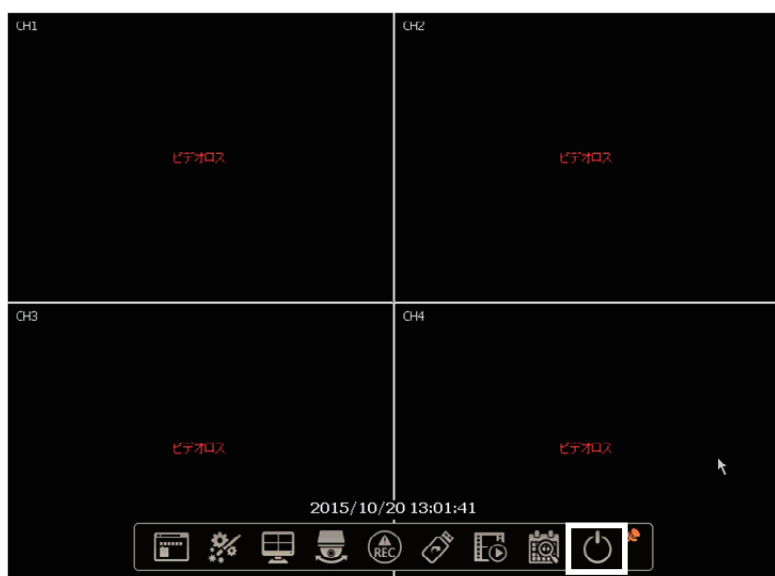


## メニュー画面の表示

### ログアウト

ログアウトすると、本機を操作しようとした際に、再度ログインが必要となります。  
録画を停止したり、電源を OFF したりするものではありません。

1. 本機またはリモコンの電源ボタンを押すか、マウスカーソルを下げ、メニューバーの電源ボタンを選択します。



2. ログアウトする場合は「ログアウト」をクリックします。



ログアウトするとカメラ映像は表示されません。

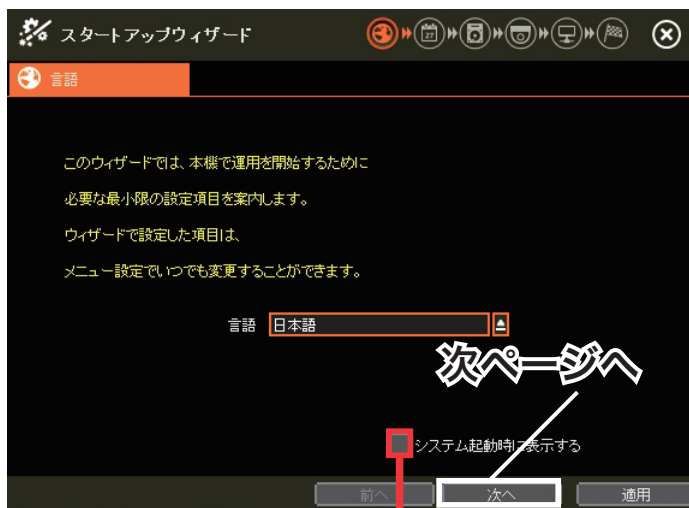
## 簡易設定

メニューの場所 メニューバー > 簡易設定

本機は電源投入後にカメラが接続されている場合には自動で録画を開始します。(出荷時設定済)  
「簡易設定機能」を利用することで、最小限の設定で本機をご利用いただけます。

### 言語

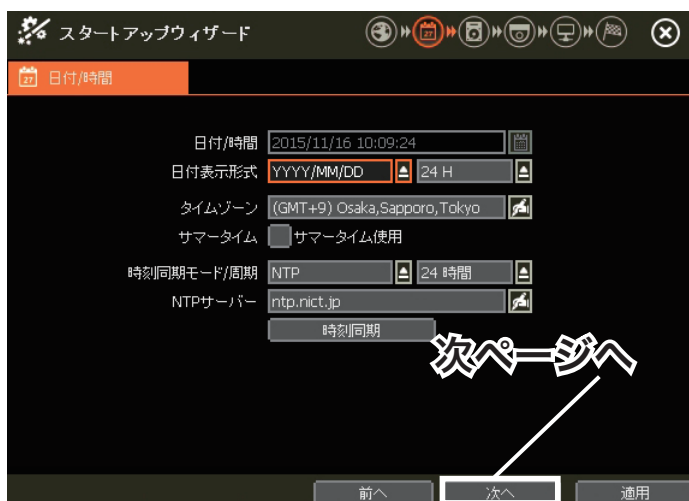
使用する言語を選択して次へを押してください。



ここにチェックマークを入れるとシステム起動時に簡易設定画面が表示されます。※出荷時 OFF(チェックマーク無)

### 日時設定

各項目に日付時刻等の入力を行い次へを押してください



## メニュー操作 - システム

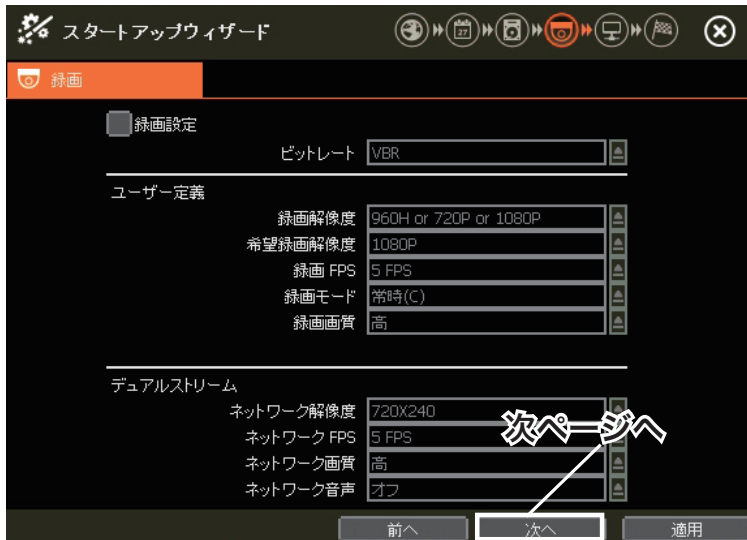
### HDD 設定

HDD が認識されていることを確認して次へを押してください



### 録画設定

各項目に入力を行い次へを押してください



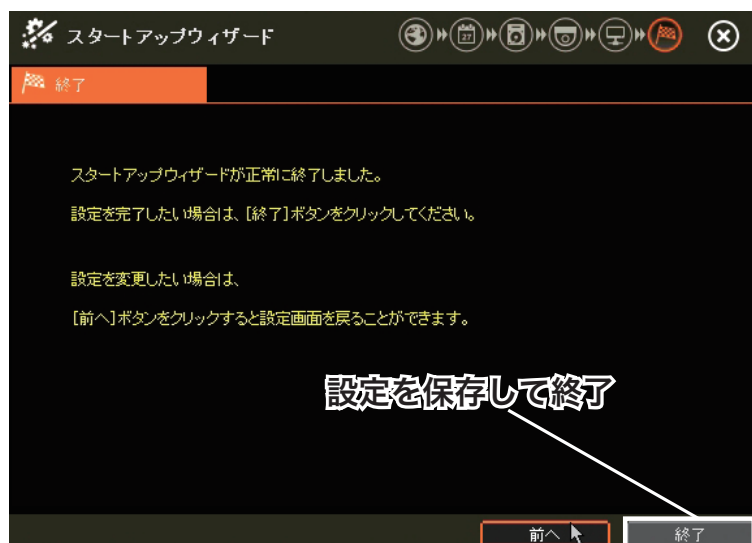
## ネットワーク設定

ネットワークを使用する場合、各項目に入力を行い次へを押してください。



## 終了画面

全項目の入力が完了したら終了を押してください。



※簡易設定を行なう場合は、必ず最後の「終了画面」まで進んでください。

途中の設定画面で「閉じる」選択してしまうと、設定が無効となる場合があります。

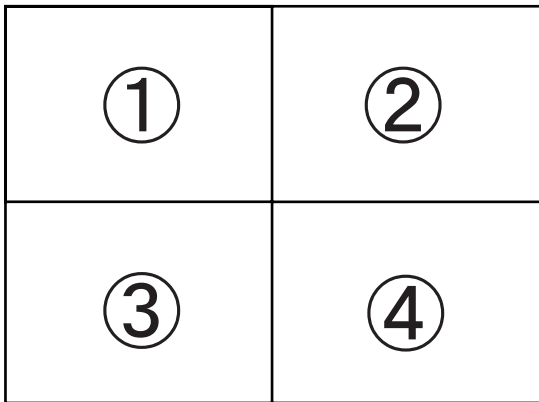


## 画面表示切替

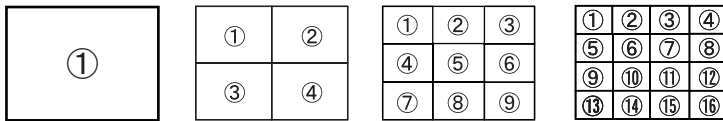
### 画面表示切替 (ライブ・再生共通)

#### 画面切替 (分割表示)

1. 本機の **ディスプレイ** ボタンまたは、リモコンの SCREEN ボタンやマウスのダブルクリックを行うと、画面表示を切り替えることができます。



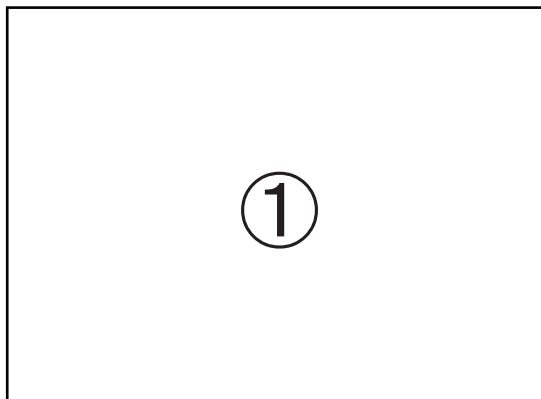
#### 切替パターン



※ 1 16CH モデルのみ

#### 1 画面表示切替

1. 本機またはリモコンの上下ボタンを押すか、1 画面表示したい ch をマウスでシングルクリックすることで画面表示の切り替えを行うことができます。本機またはリモコン操作の場合は、1 画面表示切替後左右のボタンにて ch を切り替えを行うことができます。※リモコンの場合、該当 ch を押すことでも切り替えが行えます。

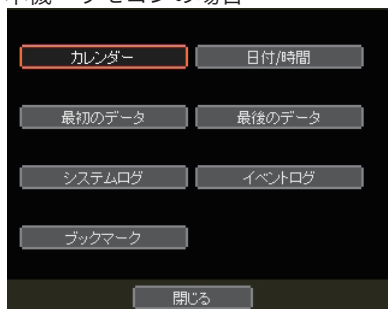




## 録画映像の再生

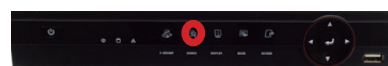
1. 本機またはリモコンの SEARCH ボタンを押すか、マウスを右クリックしてサブメニューを表示し「検索」を選択すると検索メニューが表示されます。検索方法を指定することで再生画面へ切り替わります。

本機・リモコンの場合

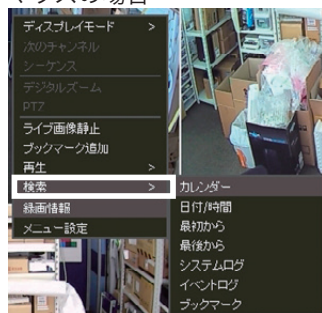


サブメニュー表示：右クリック

項目の選択：左クリック



マウスの場合



## 再生画面の基本操作



PLAY



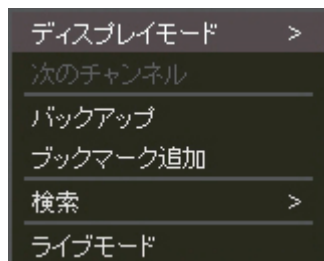
- 【◀】「早戻し」(押す毎に倍速 1・2・4・8・16・32倍速)
- 【◀◀】「逆コマ送り」(一時停止時)
- 【■】「停止」
- 【▶】「再生」(1倍速再生)
- 【▶▶】「コマ送り」(一時停止時)
- 【▶▶▶】「早送り」(押す毎に倍速 1・2・4・8・16・32倍速)

- 【🖥️】「画面切替」(分割画面表示を切替)
- 【📁】「バックアップ」(バックアップメニューを表示)
- 【🔍】「検索メニュー」(検索メニューを表示)
- 【❌】「とじる」(再生画面の終了)
- 【👉】「ピンボタン」(メニューバーの固定)

## 録画映像の再生

---

### 再生メニュー



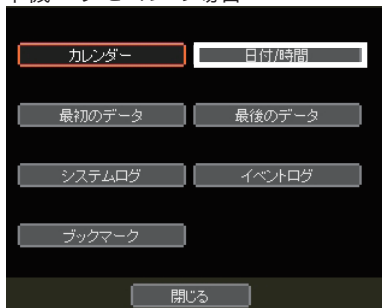
再生画面上で、マウスを右クリックすると再生メニューを表示します。

- |             |  |
|-------------|--|
| 【ディスプレイモード】 | 画面の分割数の切り替えを行います。                                    |
| 【バックアップ】    | 録画データのバックアップを行います。                                   |
| 【ブックマークを追加】 | 再生中の日時をブックマークを追加します。                                 |
| 【検索】        | 録画データを検索して再生を行います。<br>カレンダーを指定して再生<br>日付 / 時間を指定して再生 |
| 【ライブモード】    | 再生画面を終了し、ライブ映像に戻ります。                                 |

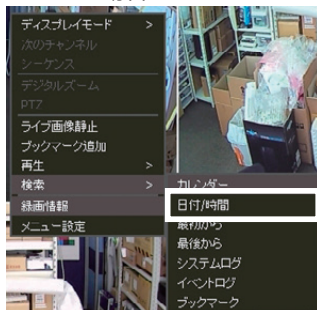
## 日時を指定して再生

1. 本機またはリモコンの SEARCH ボタンを押すか、マウスの右クリックにより再生メニューを開き " 検索 > 日付 / 時間 " を選択すると、以下の指定画面が表示されます。

本機・リモコンの場合



マウスの場合



2. 指定画面より日付を選択し、時間を入力後に確認を押すことで映像の再生が始まります。

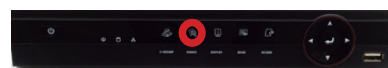
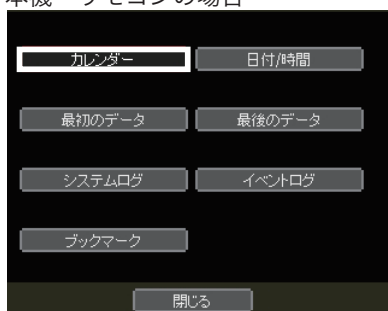


## 録画映像の再生

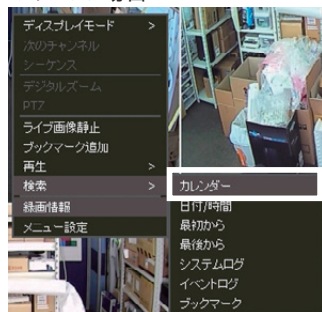
### カレンダー検索再生

1. 本機またはリモコンの SEARCH ボタンを押すか、マウスの右クリックにより再生メニューを開き " 検索>カレンダー " を選択すると、検索画面が表示されます。

本機・リモコンの場合



マウスの場合

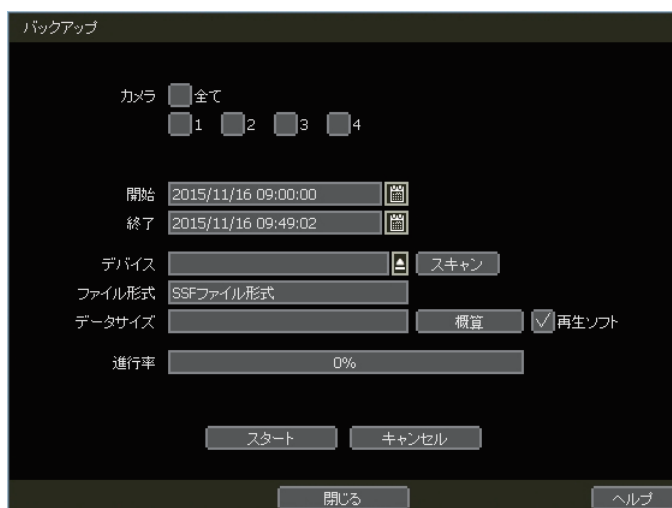


2. 再生したい年を入力します。
3. 再生したい月を入力します。
4. 再生したい日付を選択します。
5. 再生したい時間を選択します。
6. 確認を押すと映像の再生を行います。



## バックアップ

録画した映像を、USBメモリへバックアップします。



- 【カメラ】 バックアップするカメラを選択します。  
バックアップする時間を指定します。
- 【デバイス】 スキャンボタンを押すと USB ポートに接続したバックアップメディアが表示されます。
- 【ファイル形式】 SSF ファイル形式 (変更不可)
- 【データサイズ】 概算ボタンを押すとバックアップデータサイズが表示されます。
- 【再生ソフト】 バックアップデータ再生に必要な再生ソフトがコピーされます。
- 【進行率】 バックアップの進行状況がパーセンテージで表示されます。
- 【スタート】 バックアップを開始します。
- 【キャンセル】 バックアップを中止します

## バックアップ

1. フォーマット済の USB メモリを DVR 本体に差し込みます。



2. ライブ画面上でマウスの右クリックを行い、メニューより「バックアップ」を選択もしくは **E-BACKUP** ボタン（本機パネル）か BACKUP ボタン（リモコン）を押して再度バックアップを選択すると、以下の操作画面に切り替わります。



3. バックアップを行いたい開始日時と終了日時を入力し、スタートを押すとバックアップが開始されます。



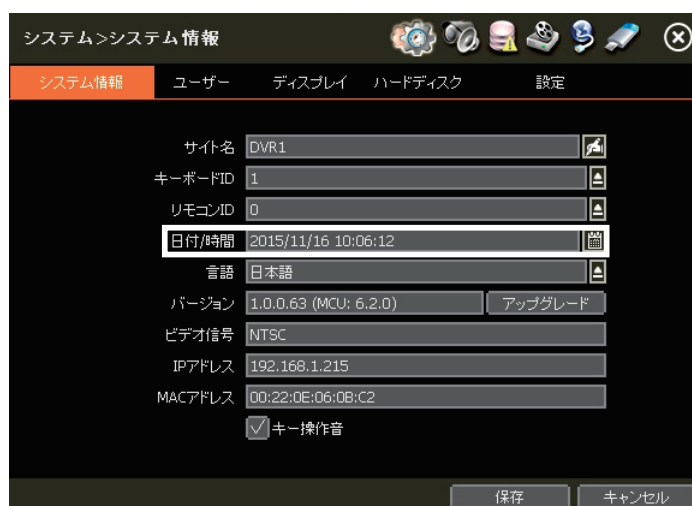
※ USB メモリが認識されない場合は、USB メモリを差したまま本機を再起動してください。

## 日付・時間の設定

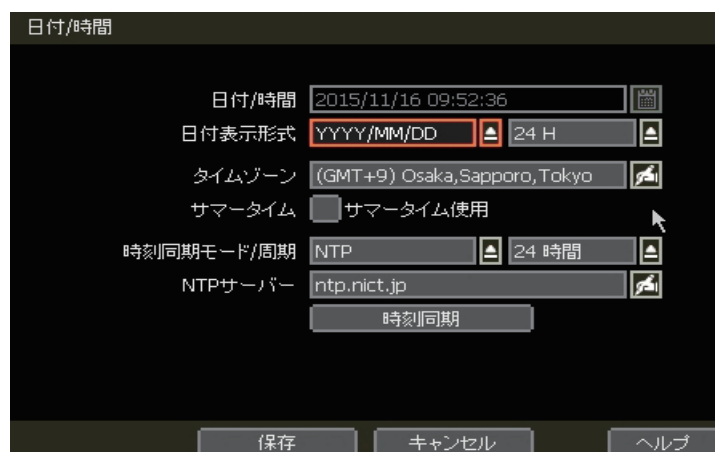
### メニューの場所

#### メニュー > システム > システム情報

本機の日付・時間の設定を行います。



日付 / 時間をクリックします。



- 【日付 / 時間】 本機へ日付 / 時間を設定します。
- 【日付 / 時間 表示形式】 本機の日付 / 時間の表示形式を変更します。
- 【タイムゾーン】 地域帯を表示します。
- 【サマータイム】
- 【時間同期モード / 周期】 NTP サーバに同期の有無、同期する間隔を設定します。
- 【NTPサーバ】 NTP サーバのアドレスを入力します。  
 ※出荷時 NTPSERVER 24HR  
 NTP サーバ ntp.nict.jp

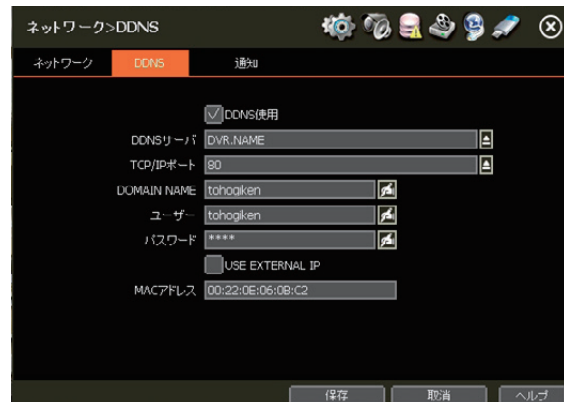
### 登録した DDNS の設定方法

#### メニューの場所

#### メニュー > ネットワーク > ダイナミック DNS

ダイナミック DNS を DVR へ登録してください。

※設定にはインターネット環境が必要です。



【DDNS 使用】 チェックを入れます。

【DDNS サーバー】 DVR.NAME を選択します。

【TCP/IP ポート】 80 ※変更不可

【DOMAIN NAME】 任意のドメインを入力します。

【ユーザー】 ドメイン名を入力します。

【パスワード】 指定するパスワードを入力します。

【USE EXTERNAL IP】

【MAC アドレス】 本機の MAC アドレスが表示されます。

必要を事項を入力し保存ボタンをクリックすると DDNS 登録が行われ下記の画面が表示されます。



※注意 DDNS 設定を使用するには

DDNS 設定を使用する場合は、事前に弊社までドメイン名とパスワードをお知らせ下さい。

弊社で DDNS サーバーに事前登録が必要になります。

ダイナミックDNS設定メモ (DDNS設定時の備忘録にお使いください)

DOMAIN NAME	
ユーザー	.dvr.name
パスワード	



## 録画時間目安表

録画時間の目安としてご参考下さい。

モデル	HDD 容量	解像度	画質	合計録画フレーム数					
				4fps	20fps	40fps	60fps	80fps	120fps
TH-AHDR1004	2TB	720p (1280×720)	最高	28.3	22.2	17.4	14.4	12.2	9.4
			高	37.7	29.5	23.3	19.2	16.3	12.6
			標準	56.5	44.3	34.9	28.8	24.5	18.8
			低	75.4	59.1	46.5	38.4	32.6	25.1
		1080p (1920×1080)	最高	14.1	11.1	8.7	7.2	—	—
			高	18.8	14.8	11.6	9.6	—	—
	標準		28.3	22.2	17.4	14.4	—	—	
	低		37.7	29.5	23.3	19.2	—	—	
	4TB	720p (1280×720)	最高	56.5	44.3	34.9	28.8	24.5	18.8
			高	75.4	59.1	46.5	38.4	32.6	25.1
			標準	113.1	88.7	69.8	57.5	48.9	37.7
			低	150.8	118.2	93.1	76.7	65.3	50.2
1080p (1920×1080)		最高	28.3	22.2	17.4	14.4	—	—	
		高	37.7	29.5	23.3	19.2	—	—	
	標準	56.5	44.3	34.9	28.8	—	—		
	低	75.4	59.1	46.5	38.4	—	—		

単位:日

モデル	HDD 容量	解像度	画質	合計録画フレーム数					
				8fps	40fps	80fps	120fps	160fps	240fps
TH-AHDR1008	2TB	720p (1280×720)	最高	14.1	11.1	8.7	7.2	6.1	4.7
			高	18.8	14.8	11.6	9.6	8.2	6.3
			標準	28.3	22.2	17.4	14.4	121.3	9.4
			低	37.7	29.6	23.3	19.2	16.3	12.6
		1080p (1920×1080)	最高	7.1	5.5	4.1	3.6	—	—
			高	9.4	7.4	5.8	3.9	—	—
	標準		14.1	11.1	8.7	7.2	—	—	
	低		18.8	14.8	11.6	9.6	—	—	
	4TB	720p (1280×720)	最高	28.3	22.2	17.4	14.4	12.2	9.4
			高	37.7	29.5	23.3	19.2	16.3	12.6
			標準	56.5	44.3	34.9	28.8	242.6	18.8
			低	75.4	59.1	46.5	38.4	32.6	25.1
1080p (1920×1080)		最高	14.1	11.1	8.2	7.2	—	—	
		高	18.8	14.8	11.6	7.7	—	—	
	標準	28.3	22.2	17.4	14.4	—	—		
	低	37.7	29.5	23.3	19.2	—	—		

単位:日

※フレーム数は接続カメラ合計フレーム数となります。

※録画時間は参考値です。接続するカメラの被写体によって録画時間が異なる場合があります。

---

## 製品サポート・お問い合わせ

弊社製品についてお困りの事がありましたら、以下の連絡先までお問い合わせ下さい。

電話でのお問い合わせ

**03-5816-4678**

AM9:00~12:00 PM1:00~6:00 (平日)

メールでのお問い合わせ

***info@toho-giken.com***

弊社WEBサイト

***http://www.toho-giken.com***

---

## 必ずお読みください DVR取扱い上のご注意と定期的なメンテナンスのお願い

TH-AHDRシリーズは、内蔵のハードディスクに映像、音声をデジタルデータとして長時間記録します。ハードディスクは精密機器のため使用環境や扱いに問題があった場合、データ消失や記録不能などの重大なトラブルの原因になります。トラブルを発生させず末永くご利用頂くために、取扱い上の注意をお守り頂き定期的なメンテナンスを行ってください。

### 【取扱い上の注意】

- 振動や衝撃を与えないようにして下さい。
- 記録/再生中に、突然電源をOFFにしたり電源プラグを抜かないでください。
- 本機を移動するときはシステムをシャットダウンし、1分以上経過してから行ってください。  
(シャットダウン後もハードディスクの回転が完全に停止するには約1分ほどかかります。シャットダウン後も、ディスクが回転している間は振動や衝撃を与えないでください。)
- 動作周囲温度(+5°C~+40°C)を必ずお守りください。  
(高温でハードディスクを使用すると不具合の原因となります。)
- 本体の周囲に物を置いたりして本体の穴(通気口)をふさがないでください。  
通気が悪くなると内部温度が上昇して故障の原因となります。(20°C前後でご利用ください。)
- 湿度の高い場所での結露に注意してください。  
(結露により動作不良を引き起こす原因となります。)

### 【定期的に消耗部品の交換を行ってください】

ハードディスクと冷却用ファンは消耗品ですので定期的な交換が必要です。  
以下の年数を目安に定期的なメンテナンスをお願いします。

- ハードディスク 2~3年
- 冷却用ファン 約3年

※上記の年数は目安であり、寿命を保証するものではありません。

### 【定期的な点検の実施(1年ごと)】

- 機器の清掃/状態の点検

### 【その他の注意点】

- 機器設置の運用を始められる前に必ず動作の確認をお願いします。  
(設置時に録画を行い、録画映像が正常に記録されているか確認してください。)
- 万が一、ハードディスクが故障した場合、記録したデータの復旧を行うことはできません。